

すべり対策マンホール蓋およびグレーチングの開発(2)

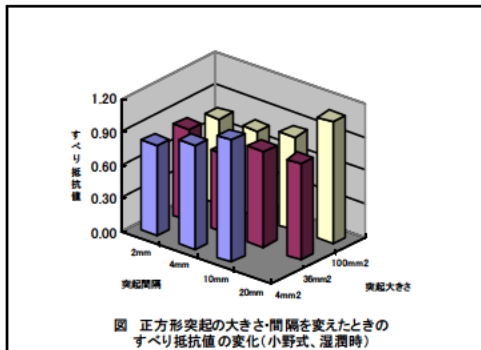
三重県内では、鋳物(マンホール蓋、グレーチングなど)の生産が盛んです。鋳物製品の付加機能として、「すべり」に注目し、マンホール蓋、グレーチングにおいてすべりにくい製品を開発しました。

すべりにくい歩道用マンホール蓋の開発

正方形表面突起の大きさ・間隔を最適化

表面の突起(大きさ36mm²、間隔10-20mm)を最適化することにより、高いすべり止めの効果を実現

突起の形状・配置を最適化

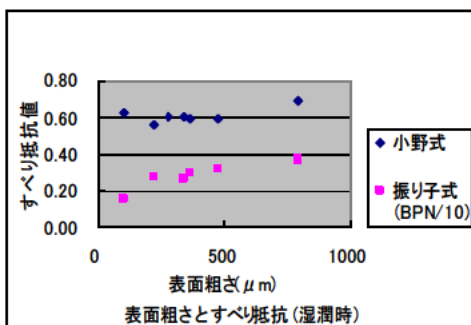
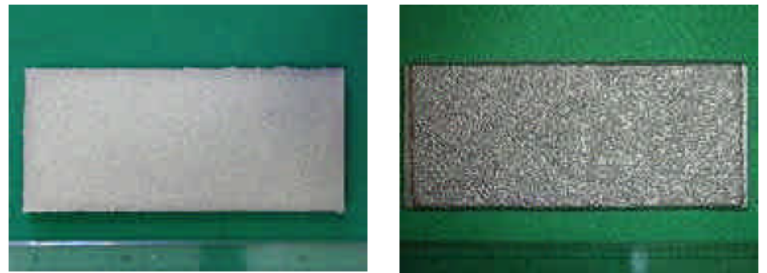


すべりにくい歩道用マンホール蓋を開発(展示品は、φ200サイズ)

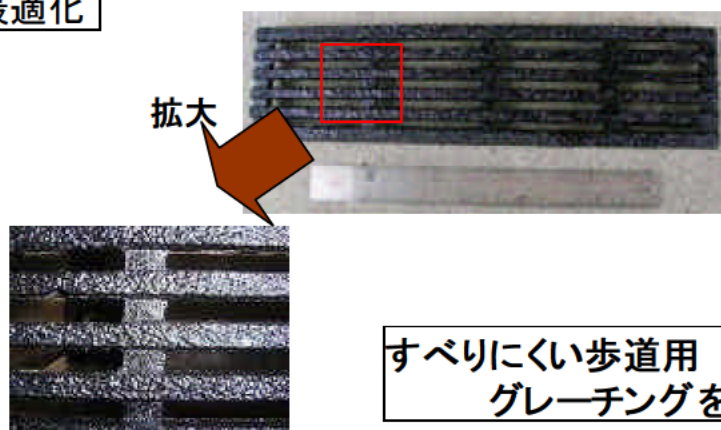
すべりにくい歩道用グレーチングの開発

最適な表面粗さ(数百ミクロン(0.1mmオーダー)の凹凸)により、高いすべり止めの効果を実現

表面の粗さを最適化



拡大



すべりにくい歩道用グレーチングを開発